

企業・団体会員

株式会社 加藤建設

〒497-8501 愛知県海部郡蟹江町下市場19-1
tel.0567-95-2181 fax.0567-96-1184
http://www.kato-kensetu.co.jp

弊社は愛知県海部郡に本社を置き、道路工事や河川整備といった地域に密着した公共工事を中心に事業を営んでいる企業です。地域の利便性や災害の少ないまちづくりをめざしインフラ整備に携わってきましたが、建設業は自然破壊の元凶と揶揄されることもありました。

しかし建設業は自然を破壊する仕事ではありません。むしろ、自然を守り回復させる事ができるのは建設業だと考えています。

そんな想いから、ビオトープ管理士の資格取得を推進するとともに、生態系に配慮した工事の提案・実施を行う『エコミーティング』という活動を実施しています。

また、最近では社員の環境意識向上の為のイベントや、地域への環境啓発活動も実施しています。

【エコミーティング実施例】

- ①ヨシ原の再生など、自然環境配慮工事の実施
- ②生態調査（水生生物・植生など）の実施
- ③希少生物の保護活動ならびに外来生物の防除活動の実施

【環境啓発活動】

- ①社内環境イベントを企画し、環境意識向上を推進
- ②地元地域での自然観察会の開催

【受賞例】

- ・愛知環境賞2012 銀賞
- ・グッドライフアワード2015 「環境と企業」実行委員特別賞
- ・いきものにぎわい企業活動コンテスト 第5回 審査委員長賞
- ・中部の未来創造大賞 第17回 優秀賞
- ・環境 人づくり企業大賞2016 大賞（環境大臣賞）
- ・生物多様性アクション大賞2017 環境大臣賞

これからも豊かな自然を子供たちに残すことが私達の大きな使命と考え、ビオトープ管理士の知識を活かし、環境に配慮したインフラ整備の推進、および啓発活動を進めていきたいと考えています。



環境に配慮した工事を提案する“エコミーティング”



水路工事における生態調査・保護活動



河川堤防における特定外来生物 防除活動



社内環境イベント“川の生き物探し体験”の実施



地域の自然観察会の開催

所属するビオトープ管理士 140名

- ・1級ビオトープ計画管理士/1級ビオトープ施工管理士 1名
- ・1級ビオトープ施工管理士/2級ビオトープ計画管理士 2名
- ・1級ビオトープ施工管理士 3名
- ・2級ビオトープ計画管理士/2級ビオトープ施工管理士 8名
- ・2級ビオトープ計画管理士 1名
- ・2級ビオトープ施工管理士 125名

一般財団法人 みやざき公園協会

〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2-10-25
tel. 0985-25-7410 fax. 0985-25-7390
http://www.mppf.or.jp

私たちは、花とみどりを通じて「みやざき」の文化と幸せづくりに貢献する花みどりの総合プロデュースカンパニーです。花苗の生産から、造園設計、造園工事、植栽維持管理まで、花緑とともにある暮らしづくりに終始一貫して携わっています。都市公園の管理運営や道路植栽の維持管理業務等を半世紀にわたって行い、宮崎の花風景をつくり続けてきました。

公園の管理運営においては、地域の動植物の専門家や市民団体とのネットワークを生かし、環境保全に積極的に取り組んでいます。ゴミ処理場跡地につくられた公園のビオトープ池を維持して学習会を定期的に開催したり、地域の植物から実生苗をつくって公園内を緑化したり、地域のシュンランを守るために大学と協働で培養に取り組むなど、できることからコツコツと取り組んでいます。

そして、住民に花や緑に興味を持ってもらうためには、感動する花風景づくりも必要です。宮崎ならではの花のイベントにも力を入れています。

所属するビオトープ管理士 9名

- | | |
|----------------------------|----|
| ・1級ビオトープ計画管理士 | 1名 |
| ・2級ビオトープ計画管理士/2級ビオトープ施工管理士 | 1名 |
| ・2級ビオトープ計画管理士 | 2名 |
| ・2級ビオトープ施工管理士 | 5名 |



ビオトープ池での生き物観察会



地域で少なくなったシュンラン

有限会社 フローラ

〒100-2101 東京都小笠原村父島字奥村
tel. 04998-2-3467 fax. 04998-2-3322
http://flora-ogasawara.com

弊社は、世界自然遺産の小笠原村父島に居を構え、造園業・環境保全事業・道路公園の植栽管理など緑にかかわる事業を中心に、多岐にわたる業務を行っています。運送業務や定期船の発券業務、清掃業務等、島で生活する人々の暮らしを支えています。

小笠原諸島は海洋島であるため、他に類を見ない固有の生物が多く生息しています。

環境保全の分野では、これら小笠原の希少な固有の生物を守るため、外来種の駆除事業に携わっています。絶滅が危惧される昆虫類や陸産貝類を外来種の食害から守るため、父島および母島、無人島である兄島、弟島、西島、南島等でグリーンアノールやネズミの駆除及び拡散防止に取り組んでいます。また定期船おがさわら丸の入港時には、内地から外来種の持ち込みを防ぐための対策を行うなど、環境保全に注力した事業を行っています。

所属するビオトープ管理士 8名

- | | |
|---------------|----|
| ・2級ビオトープ計画管理士 | 3名 |
| ・2級ビオトープ施工管理士 | 5名 |



父島来島者に外来種持込防止のための呼びかけ



兄島でのグリーンアノール駆除作業の様子

朝日テクノ 株式会社

〒840-0203 佐賀県佐賀市大和町大字梅野280番地
tel.0952-37-9300 fax.0952-37-9300
http://www.asahi-tc.jp

誠心誠意 ～人は、世のため人のため～

昭和60年4月の設立以来、“誠心誠意”をモットーに社会資本整備の拡充に微力ながら責務を全うしてまいりました。

平成30年4月で33周年を迎えることが出来ました。関係者すべての方に感謝を申し上げます。

今後は、当社の果たすべき役割も時代のニーズを描き、変化していく必要があるものと考えております。

そこで、これからの主な役割を次の5本柱と致しました。

- ・既存公共施設（土木構造物）の維持・管理・補修・補強・更新に関する事業への参画
- ・人命保護（安全・安心）に関する事業への参画（土砂災害防止対策等に関する事業等）
- ・森林の公益的機能の回復に関する事業への参画（森林環境整備事業等）
- ・環境緑化に関する事業への参画（緑の県土づくり方針に伴う事業等）
- ・生物多様性の保全に関する事業への参画（自然再生や生態系保全に伴う事業等）

人間活動の利便性を最優先してきた社会資本整備（公共事業）のあり方は、緊縮財政にも影響を受け、方向修正を余儀なくされております。

地球環境の保全が命題となっている今日、環境との共生に最重点を置くことで人類の存続が可能であるとも言われております。

当社も建設コンサルタントとして取り巻く環境の変化に応じた方向修正を行うと共に、誠心誠意をモットーに“世のため人のため”に全力を尽くす所存でございます。

■森林浴セラピーガイド育成講座



↑森林浴セラピーガイドとは、森林を訪れる参加者（一般市民）に対して「心と身体」の健康を維持・増進させるための補助的支援をするものです。参加者個別の状態に応じた森林浴セラピープログラムを提供し、効果的な散策や安息などを行うことにより、日常のストレス等から解放させ、心身共にリフレッシュしていただくため森の中を案内するものです。

※本業務では、森林浴ガイドの人材不足を補うため、新規に育成講座を実施し増員を図るものであり、常時、森林浴セラピーガイドを配置できることを目指し、佐賀市からの委託業務として開催している。

所属するビオトープ管理士 11名

- | | |
|----------------------------|----|
| ・1級ビオトープ計画管理士/1級ビオトープ施工管理士 | 1名 |
| ・1級ビオトープ施工管理士/2級ビオトープ計画管理士 | 1名 |
| ・1級ビオトープ計画管理士 | 1名 |
| ・2級ビオトープ計画管理士/2級ビオトープ施工管理士 | 7名 |
| ・2級ビオトープ施工管理士 | 1名 |

■いきものと緑のサポーターミーティング



↑「公共事業と生物多様性」について考える等をテーマとし、一般の方々に自然環境保全の重要性について理解を広めると共に、今後の生物多様性保全等の活動に繋げることを目的として開催している。

■ビオトープ塾



↑自然生態系や環境関連法、生態系に配慮した公共工事の設計・施工の知識向上に関する勉強会を開催している。

■「有明海岸のもりづくり」植樹～育樹活動



↑平成19年度から植樹されてきた有明海岸の森林の機能維持・向上を図るため、植樹後の維持管理が必要な状況にある。H24.25年度の植樹活動の参加者に呼び掛け、成長状況を知ってもらうとともに、除草・美化活動イベントとして、育樹活動に協力している。